

令和7年度学校自己評価及び学校関係者評価表

学校名：武蔵村山市立第九小学校 校長名：吉成かおる

<p>【経営理念】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夢や目標の実現に向けて、粘り強く取り組み、自らの道を切り拓く子供を育てる学校 ・自己肯定感をもち他者や地域社会のために力を発揮できる子供を育てる学校

評価	
A	十分に達成している。(80%以上)
B	概ね達成している。(60%以上)
C	あまり十分でない。(40%以上)

<p>【学校運営協議会・会長】石橋 修 学校運営協議会（学校評価分） 令和7年7月28日（月） 令和8年1月29日（木）</p>
--

項目	計画・取組			自己評価（令和8年3月5日現在）			学校関係者評価		
	重点目標	具体的取組	評価指標・目標値	到達度（%）	評価	分析コメント	今後の改善方策	意見	評価
確かな学力の向上	児童の学ぶ意欲の向上と基礎的・基本的な知識・技能の定着	ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学習環境や授業展開により、児童の「できた、わかった」を引き出し、基礎的・基本的な知識・技能の定着を目指す。	児童アンケートによる授業に関する肯定的評価が80%以上	108%	A	児童アンケートでは、「できた、わかった」「楽しい」という授業があるかという問いに対し、肯定的な評価をした児童は87%だった。	今後も児童に見通しをもたせる、視覚に訴える等の方法を工夫し、誰にでも分かる授業づくりに取り組む。朝学習では基礎・基本の繰り返しを徹底し、家庭と連携し、家庭学習の充実も図る。	5年生の福祉活動（車椅子体験）がとてもよかったので、保護者全体に告知してもらいたい。	A
	思考力・判断力・表現力の育成	探究的な学習過程を重視し、課題に対する自分の考えを書くこと、互いの考えや意見を交流し学び合うことの2点に対する方策と時間の確保により思考力・判断力・表現力を育てる。	【全校共通】市学力調査にて、（小5・中2）の平均正答率が同一学習集団の前年度値（小4・中1時）を上回っている。	90%	A	市学力調査における5年生の平均正答率は、同一集団において、前年度値より国語が7.7%上回り、算数は1%下回った。特に国語では「聞く・話す・読む」領域が市の目標値より7～13%上回ったが、「書く」領域が24%も下回った。	課題に対して自分の考えを作る、書いてまとめる場を設定し、具体的な指導をすることにより、児童の書く力や思考力を育てていく。また、他者の考えと比較することをとおして、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるようにする。	・自身の興味・関心を追究し、自発的に学ぶ児童が少ないと思う。 ・全ての教科に読解力が必要である。文章を読む時、筆者が何を訴えているのかを考えながら読む活動をしてほしい。	B
豊かな心の育成	安心・安全で、児童が集団の中で自分のよさと力を発揮し、前向きな意欲をもてる学校生活の実現	いじめ防止に関わる授業、「学校生活アンケート」、都スクールカウンセラー面談、縦割り班活動による複数の教員の見取り等により、いじめや不登校の未然防止、早期対応に努める。	児童アンケートによる学校生活に対する肯定的評価が80%以上	110%	A	児童アンケートで、「学校生活が楽しいか」という問いに肯定的な評価をした児童は88%だった。否定的な児童については原因を取り除く必要がある。	学級経営の充実、学校への不適応状態がある児童には校内委員会やケース会議による早期対応、毎学期の学校生活アンケートの実施、ふれあい月間での指導の充実、SOSの出し方教育の実施、スクールカウンセラーの活用等により児童一人一人のニーズに応じたきめ細かな対応をしていく。	・スクールカウンセラーの相談が増えているとのことなので、カウンセラーさんが学校に来る回数を増やしてほしい。 ・乱暴な言葉を使う児童がいる。	A
		縦割り班活動（清掃、遠足、集会）などの異学年交流を通して、役割や責任をもち、集団に貢献することで自己有用感を育む場を作る。また、他者に感謝する心を育てる。	児童アンケートによる縦割り活動についての肯定的評価が90%以上	105%	A	児童アンケートで、たてわり班での掃除や活動において、自分のやるべきことに責任をもって取り組んでいるかについて、肯定的な評価をした児童は95%だった。	次年度も異学年交流をとおして、集団の一員として役割や責任をもち、よりよい生活や人間関係を築いていく社会性の基盤をつくっていく。	子供同士、名前を覚えて活動を楽しんでいる。縦割り班の取り組みはとても良い。	A
健やかな体の育成	丈夫な体とたくましい心の育成	体力テスト結果や体育授業での児童の実態を踏まえ、体育の時間は児童が自らの体力向上について課題意識をもち、改善できるよう指導する。	教職員による取組評価が80%以上	100%	A	全体的に持久力や瞬発性の運動能力の向上が必要だった。体育の「体づくり運動」の授業で、短縄やジャンプなど、運動の特性に合った補助運動を行った。	次年度は体力テストの結果を重視し、児童の実態に合った活動を提案し、学校全体で取り組んでいく。教員のOJTを活用し、授業での取り組みも充実していく。	ゲームではなく、体を動かす子供が増えてほしい。学年が上がるごとに成長があるので、元気に成長してほしい。	B
	健康な体を意識させる日常的な指導の充実	休み時間の全校外遊びの奨励、なわとび週間、持久走週間の取組、体育委員会による休み時間の体育倉庫内にある用具の貸し出し等を実施する。	【全校共通】全国体力・運動能力、運動習慣等調査（小5・中2）において総合評価「C」以上の割合が60%以上又は総合評価「C」以上の割合が令和5年度調査との比較で向上している。	100%	A	総合評価「C」以上の割合は男子が61%、女子が67%だった。全校で行う持久走や縄跳びなどの取組を計画したことで、普段の授業の中でも重視して取り組むことができた。	体力テストの結果に基づき、運動や保健に関する授業や運動会等の体育的行事や各種取組を効果的に活用し、更なる体力向上と生活習慣の確立を図っていく。今後も縄跳び、持久走は強化週間を設ける。	小学生の時だけ味わえる外遊びがあると思う。その効果は勉強にも通じると思う。縄跳び、持久走週間がとてもよい。	B
まちづくり学習の充実	生活科・総合的な学習の時間をおとして、自ら課題を見付け、協働的に解決していく学習を進める。	各学年において、地域を知り、地域を大切にしている課題について考え、主体的に協働的に解決に取り組む探究的な学習を実施する。	【全校共通】学校評価アンケートの「学校は『まちづくり学習』を通して、自ら課題を設定して解決への見通しを考えたり、考えたことを発表したりする学習を推進している。」の項目について、肯定的な回答を70%以上	124%	A	児童によるアンケートでは自分で課題を見つけ、探究していると感じている児童が87%いた。	次年度も総合的な学習の時間や生活科との関連を深め、計画的に探究学習に取り組んでいく。また、体験したことから課題を見付け、深めていく授業を実践していく。	まちづくりの学習は大事だと思う。九小は地域とのつながりを大切にしている。自分たちの住んでいる環境を知ること大切である。地域ブランドも認証されてほしい。	B
		全ての学年で、地域の人材・施設・環境を積極的に導入した体験的な学習、及び保護者の協力を得た活動・学習を継続的に実施する。	教職員による取組評価が90%以上	100%	A	地域や外部の方々と連携した体験的な活動（保育園との交流、農家と連携したさつまいも作り、ろう者との交流、地域の店と連携した地域ブランド商品作り等）を行った。	地域の人材・施設・自然環境を積極的に取り入れた体験的な学習をとおして、地域を大切にしたいという思いを育み、地域のために自分たちができることを考え、自ら行動しようとする意欲と態度を育成していく。	1年生との交流をしていただき、園児たちの不安が解消された。次年度以降もぜひ継続して交流したい。	A

【別紙】

<p>学 校 裁 量</p>	<p>地域・保護者との連携と、学校教育情報の積極的な提供</p>	<p>情報提供手段として保護者メールの発出、学校 X (旧 Twitter) の週 3 回以上の更新、全学級による学級だよりの発行、月に 3 回以上の HP 更新を行う。</p>	<p>保護者アンケートによる肯定的評価が 80%以上</p>	<p>111%</p>	<p>A</p>	<p>様々なツールを活用して情報発信に取り組んだ結果、保護者アンケートでの肯定的評価は 89% だった。今年度は全学級で学級だよりを発行し、児童の様子をお伝えできるように努めた。</p>	<p>次年度も、学級だよりや学校 X (エックス) を中心に児童の生活や学習の様子を発信する。学校としての方針や取り組みは、学校だより、保護者会、一斉メール等を活用し、理解と協力を得られる発信を心がけていく。</p>	<p>情報提供は大事だと思った。支援アプリでいろいろな情報を見ることができるようになった。このような評価も紙ではない方が回答しやすいので、検討していただけると助かる。X の使用は十分気を付けてほしい。</p>	<p>A</p>
----------------------------	----------------------------------	---	--------------------------------	-------------	----------	---	--	--	----------

※ 到達度 = 達成値 / 目標値